

## 12 研修・実習実績

### (1) 研修実績

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

期 日	研 修 対 象 者		研修 人員	備考
	所 属	科 ・ 学 年 等		
H. 28. 4. 22	警察大学校	初任幹部科第 65 期学生等	28	
H. 28. 4. 26	東京医科歯科大学	医学部医学科第 3 学年	50	
H. 28. 4. 27	東京医科歯科大学	医学部医学科第 3 学年	50	
H. 28. 4. 28	自治医科大学卒業医師新任研修	広尾病院、多摩総合医療センター	2	
H. 28. 5. 23	警察大学校特別捜査幹部研修所	特別捜査幹部科第 98 期研修生	35	
H. 28. 7. 14	警視庁刑事部	幹部刑事任用科修了者実務講習第 4 期	28	
H. 28. 8. 29	警視庁刑事部	巡査刑事任用科修了者実務講習第 91 期	46	
H. 28. 9. 11	東邦大学	医学部医学科第 4 学年	10	
H. 28. 9. 15	日本大学	医学部医学科第 4 学年	63	
H. 28. 9. 16	日本大学	医学部医学科第 4 学年	64	
H. 28. 11. 7	警視庁刑事部	巡査刑事任用科修了者実務講習第 92 期	60	
H.28.11.7～11	自治医科大学卒業医師新任研修	広尾病院	1	
H. 28. 11. 9	杏林大学	医学部医学科第 4 学年	58	
H. 28. 11. 10	杏林大学	医学部医学科第 4 学年	58	
H.28.11.14～18	自治医科大学卒業医師新任研修	多摩総合医療センター	1	
H. 28. 11. 22	東京慈恵会医科大学	医学部医学科第 3 学年	50	
H. 28. 11. 24	東京慈恵会医科大学	医学部医学科第 3 学年	50	
H.28.11.28～12.1	自治医科大学卒業医師新任研修	広尾病院	1	
H. 28. 12. 6	警察大学校特別捜査幹部研修所	特別捜査幹部科第 99 期研修生	35	
H. 28. 12. 14	陸上自衛隊小平学校	第 33 期幹部特技課程「犯罪捜査」等	24	
H. 28. 12. 27	警視庁刑事部	幹部刑事任用科修了者実務講習第 5 期	26	
H. 29. 1. 25	消防庁消防学校	第 45 期救急救命士養成課程研修生	50	
H. 29. 2. 16	科学警察研究所法科学研修所	鑑定技術職員養成科第 69 期研修生	53	
H. 29. 2. 22	警視庁刑事部	巡査刑事任用科修了者実務講習第 93 期	55	
H. 29. 3. 24	東京大学	東京大学招聘講師ニューメキシコ大学教授	1	
合 計			899	

※養成施設等別研修者内訳

施設分類	研修人数	回数
医学部関係	454 (6 団体)	10
警察・消防・その他	445 (7 団体)	15

## (2) 監察医等実習実績

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

期 間	延日数	所属 (大学・医療機関等)	人数
H. 28. 4. 1 ～ H. 29. 3. 31	11	東京医科大学病院	1
H. 28. 4. 1 ～ H. 29. 3. 31	19	東京大学医学部医学系研究科法医学教室	2
H. 28. 4. 1 ～ H. 29. 3. 31	1	国立国際医療研究センター	1
H. 28. 4. 1 ～ H. 29. 3. 31	1	慶応義塾大学医学部法医学教室	1
H. 28. 4. 1 ～ H. 29. 3. 31	1	群馬大学大学院法医学分野	1
H. 28. 4. 1 ～ H. 29. 3. 31	6	東京慈恵会医科大学法医学講座	1
H. 28. 4. 1 ～ H. 29. 3. 31	29	東北大学大学院医学系研究科法医学分野	1
H. 28. 4. 1 ～ H. 29. 3. 31	18	千葉大学大学院医学研究院法医学	1
H. 28. 4. 15 ～ H. 29. 3. 31	15	杏林大学医学部法医学教室	1
H. 28. 7. 13 ～ H. 29. 3. 31	12	筑波大学大学院法医学研究室	1
H. 29. 1. 1 ～ H. 29. 3. 31	8	北里大学医学部法医学	1
H. 28. 4. 1 ～ H. 28. 4. 30	5	日本大学医学部 5 年	1
H. 28. 4. 1 ～ H. 28. 4. 30	12	東邦大学医学部医学科 6 年	3
H. 28. 4. 11 ～ H. 28. 4. 15	5	群馬大学医学部医学科 4 年	1
H. 28. 5. 26 ～ H. 28. 12. 31	4	横浜市立大学医学部 4 年	2
H. 28. 6. 16 ～ H. 29. 3. 31	6	順天堂大学医学部 2 年	2
H. 28. 7. 5 ～ H. 28. 7. 6	2	筑波大学附属病院	1
H. 28. 7. 25 ～ H. 28. 7. 29	5	群馬大学医学部医学科 5 年	1
H. 28. 7. 25 ～ H. 29. 3. 31	6	山形大学医学部医学科 5 年	1
H. 28. 8. 16 ～ H. 28. 8. 17	2	筑波大学医学群医学類 6 年	1
H. 28. 8. 28 ～ H. 29. 3. 31	1	順天堂大学医学部 2 年	1
H. 28. 9. 1 ～ H. 29. 3. 31	1	下総精神医療センター	1
H. 28. 10. 1 ～ H. 29. 6. 30	1	聖マリア医科大学医学部 5 年	1
H. 28. 11. 14 ～ H. 29. 3. 27	15	東京慈恵会医科大学病理学講座	1
H. 28. 12. 3 ～ H. 29. 3. 31	1	東邦大学医学部医学科 6 年	1
H. 29. 1. 10 ～ H. 29. 2. 3	4	東京大学医学部医学科 5 年	1
H. 29. 2. 1 ～ H. 29. 3. 31	2	東邦大学医学部医学科 6 年	1
H. 29. 2. 6 ～ H. 29. 3. 3	5	東京大学医学部医学科 5 年	1
合 計	198		33

## (3) 検視官研修

警察大学校法医専門研究学生（警視庁及び各都道府県警察において検視業務に従事する技官・警視・警部）の法医学（検案・解剖）の実務研修受け入れ

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

期 間	実日数	所属 (大学・医療機関等)	人数
H. 28. 5. 9 ～ H. 28. 5. 13	5	警察大学校 (検視官研修) 春期A	21
H. 28. 5. 16 ～ H. 28. 5. 20	5	警察大学校 (検視官研修) 春期B	19
H. 28. 5. 25 ～ H. 28. 5. 31	5	警察大学校 (検視官研修) 春期C	20
H. 28. 9. 28 ～ H. 28. 10. 4	5	警察大学校 (検視官研修) 秋期A	17
H. 28. 10. 5 ～ H. 28. 10. 12	5	警察大学校 (検視官研修) 秋期B	22
H. 28. 10. 17 ～ H. 28. 10. 21	5	警察大学校 (検視官研修) 秋期C	21
合 計	30		120

## (4) 検視実務専科研修

医務院建物改修後の受入体制が整わないため、平成 28 年度は受入なし。

## 13 平成 28 年 (2016 年) 研究業績

### (1) 論文・著書

発表者	題名	誌名・年・巻(号)・頁
Inoue K, Fujita Y, Takeshita H, Abe S, Fujihara J, Ezoe S, Sampei M, Miyaoka T, Horiguchi J, Okazaki Y, Fukunaga T.	A long-term study of the association between the relative poverty rate and suicide rate in Japan.	J Forensic Sci. 2016 Jan; 61 Suppl 1: S140-3.
Ro A, Kageyama N.	Clinical significance of the soleal vein and related drainage veins, in calf vein thrombosis in autopsy cases with massive pulmonary thromboembolism.	Ann Vasc Dis. 2016; 9(1): 15-21.
Suzuki H, Tanifuji T, Hasegawa I, Fukunaga T.	A forensic autopsy case of death from laryngeal stenosis due to a late complication of radiotherapy.	Leg Med (Tokyo). 2016 May; 20: 15-7.
Ro A.	Streptococcus agalactiae infective endocarditis complicated by large vegetations at aortic valve cusps along with intracoronary extension: An autopsy case report.	Cardiovasc Pathol. 2016 May-Jun; 25(3): 221-4.
Hayashi K, Asakura K, Miyashita N, Hamamatsu A, Shigeta A, Fukunaga T.	Two forensic autopsy cases of liposarcoma.	J Forensic Sci Med. 2016 Jul; 2(3): 175-8.
Jin S, Hyodoh H, Matoba K, Feng F, Hayakawa A, Okuda K, Shimizu K, Haga S, Ozaki M, Terazawa K.	Development for the measurement of serum thiosulfate using LC-MS/MS in forensic diagnosis of H <sub>2</sub> S poisoning.	Leg Med (Tokyo). 2016 Sep; 22: 18-22.
Suzuki H, Tanifuji T, Abe N, Mishima S, Hikiji W, Fukunaga T.	Postmortem computed tomography findings associated with sudden death in alcoholics.	Jpn J Alcohol & Drug Dependence (Nihon arukoru Yakubutsu Igakkai Zasshi). 2016 Oct; 51(5): 283-92.
Suzuki H, Hasegawa I, Mishima S, Fukunaga T.	An autopsy case of fatal water intoxication with postmortem computed tomography findings of diluted intestinal content and hemodilution.	J Forensic Radiol Imaging. 2016 Nov; 7: 43-6.

発表者	題名	誌名・年・巻(号)・頁
Inoue K, Fujita Y, Takeshita H, Yamamura Y, Fujita Y, Moriwaki S, Iida T, Sampei M, Ezoe S, Miyaoka T, Horiguchi J, Okazaki Y, Fukunaga T, Takeichi N, Hoshi M, Noso Y.	The need for prompt measures to prevent people age 70 or over and juveniles and adolescents from going missing: the importance of devising specific measures to deal with behavior caused by dementia other illness, or family problems.	Int Med J. 2016 Dec; 23(6): 641-3.
Suzuki H, Hikiji W, Fukunaga T.	Bath-related death: Preventive strategies and suggestions for general physicians.	J Gen Fam Med. <a href="https://doi.org/10.1002/jgf2.17">https://doi.org/10.1002/jgf2.17</a> (2017; 18: 21-26).
引地和歌子, 奥村泰之, 松本俊彦, 谷藤隆信, 鈴木秀人, 竹島 正, 福永龍繁.	過量服薬による致死性の高い精神科治療薬の同定 --- 東京都監察医務院事例と処方データを用いた症例対照研究.	精神神経学雑誌 2016; 118(1): 3-13.
呂 彩子, 景山則正, 安藤太三, 金子 完, 樋口義郎.	肺動脈血栓内膜摘除術を施行した慢性血栓塞栓性肺高血圧症の1剖検例: 肺組織像の特徴.	静脈学 2016; 27(1): 21-6.
堀岡希衣, 早川 輝, 寺沢浩一.	法医学における血栓の病理組織学的検索 MSB 染色の改良とその有用性について.	北臨技会誌 2016; 14(2): 89-90.
水上 創, 小林正宗, 竹下裕史, 高橋識志, 原 修一, 森晋二郎, 栗岩ふみ, 福永龍繁.	急性骨髄性白血病により突然死した成人女性の一剖検例.	法医学の実際と研究 2016 Nov 30; 59: 47-52.
呂 彩子, 森晋二郎, 景山則正, 福永龍繁, 向井敏二.	死後 CT 画像を用いた行政解剖例における椎体圧迫骨折の観察.	法医学の実際と研究 2016 Nov 30; 59: 53-60.
森晋二郎, 朝倉久美子, 船越 泉, 早川 輝, 呂 彩子, 水上 創, 福永龍繁.	自動二輪車事故の2検案例 --- “あるべき損傷”がないことの重要性について.	法医学の実際と研究 2016 Nov 30; 59: 73-9.
高田 綾, 齋藤一之, 米山克美, 原 正昭, 中西宏明, 早川 輝, 森晋二郎, 朝倉久美子, 菊地洋介, 谷藤隆信.	肉眼で診断がつかなかった比較的稀な肺外結核症の3例.	法医学の実際と研究 2016 Nov 30; 59: 89-95.
福永龍繁.	法医学 --- 子ども虐待と胸腺.	小児内科 2016 Feb; 48(2): 206-9.
引地和歌子.	過量服薬による致死性の高い精神科治療薬.	週刊医学界新聞 2016 Mar 7; No.3165: 3.

発表者	題名	誌名・年・巻(号)・頁
山内貴史, 高井美智子, 松本俊彦, 福永龍繁, 鈴木秀人, 引地和歌子, 白川教人, 小高真美, 川本静香, 菊池美奈子, 竹島 正, 石井朝子, 川野健治, 藤森麻衣子.	自殺の要因分析体制の確立に関する研究.	厚生労働科学研究費補助金(障害者対策総合研究事業)「自殺総合対策大綱に関する自殺の要因分析や支援方法等に関する研究」平成25年度～27年度総合研究報告書(研究代表者 中込和幸). 東京. 2016 Mar, pp. 5-15.
福永龍繁, 鈴木秀人, 引地和歌子, 谷藤隆信, 柴田幹良, 阿部伸幸, 奥村泰之, 松本俊彦.	自殺既遂者の検案等に基づく自殺予防研究.	厚生労働科学研究費補助金(障害者対策総合研究事業)「自殺総合対策大綱に関する自殺の要因分析や支援方法等に関する研究」平成25年度～27年度総合研究報告書(研究代表者 中込和幸). 東京. 2016 Mar, pp. 69-72.
福永龍繁.	「死因究明」が次世代の健康を守る(巻頭言).	ヘルスケア&ファイナンス(H&F) 2016 Jun: No.10: 1.

(2) 学会発表等

発表者	題名	学会名等（開催地）・開催年月日等
福永龍繁，鈴木秀人，引地和歌子，谷藤隆信.	自殺既遂者の検案等に基づく自殺予防研究.	平成 27 年度厚生労働科学研究費補助金（障害者対策総合研究事業）「自殺総合対策大綱に関する自殺の要因分析や支援方法等に関する研究」第 2 回班会議. 小平市. 2016. 1. -7.
福永龍繁.	監察医務院における危険ドラッグ関連死の死因究明に関する研究.	平成 27 年度日本医療研究開発機構研究費（障害者対策総合研究開発事業）「精神科・救急医学・法医学が連携した危険ドラッグ使用の病態・症状対応法の開発に関する研究」班会議. 2016. 2. 14, 東京.
呂 彩子，景山則正，渡貴博，船越 泉，朝倉久美子，森晋二郎.	内因性心嚢血腫による突然死剖検例の死後 CT 画像の特徴.	第 35 回 日本画像医学会 2016. 2. 26-27, 東京.
引地和歌子.	東京都 23 区における乳幼児窒息死事故の実態（特別講演）.	第 22 回日本 SIDS・乳幼児突然死予防学会学術集会 2016. 3. 4-5, 横浜.
福永龍繁.	在宅死と死体検案～特に孤独死と入浴中浴槽内死亡について.	平成 27 年度都道府県医師会「警察活動に協力する医師の部会（仮称）」学術大会 2016. 3. -6, 東京. 要旨：抄録集 p. 3-4.
呂 彩子，景山則正，渡貴博.	髄膜炎波及による感染性動脈瘤と考えられる脳底動脈破裂によるクモ膜下出血の 1 剖検例.	第 41 回日本脳卒中学会総会 2016. 4. 14-16, 札幌. 要旨：電子版, p. 190.
朝倉久美子.	胸部大動脈瘤治療後遠隔期に肺穿破をきたした 2 剖検例.	第 105 回日本病理学会総会 2016. 5. 12-14, 仙台. 要旨：日本病理学会会誌 2016; 105(1): 397.
呂 彩子.	Streptococcus agalactiae 心内膜炎による大動脈弁疣贅からの冠動脈塞栓の 1 剖検例.	第 105 回日本病理学会総会 2016. 5. 12-14, 仙台. 要旨：日本病理学会会誌 2016; 105(1): 75.
菊地洋介，林 紀乃，朝倉久美子，濱松晶彦，高田綾，齋藤一之.	S 状結腸憩室症に合併した肝膿瘍の 2 剖検例 (P2-19).	第 105 回日本病理学会総会 2016. 5. 12-14, 仙台. 要旨：日本病理学会会誌 2016; 105(1): 450.
菊地洋介，林 紀乃，朝倉久美子，濱松晶彦，高田綾，齋藤一之.	緑色連鎖球菌による中枢神経系感染症の 2 剖検例 (P3-183).	第 105 回日本病理学会総会 2016. 5. 12-14, 仙台. 要旨：日本病理学会会誌 2016; 105(1): 563.

発表者	題名	学会名等（開催地）・開催年月日等
Hayashi K, Takagi T, Watari T, Asakura K, Kikuchi Y, Hamamatsu A.	Post-mortem computed tomography useful in diagnosing fatal cerebrovascular diseases, 5 cases reports. (死後CT画像が診断に役立った脳血管障害による急死5例 (P3-184))	The 105th Annual Meeting of the Japanese Society of Pathology (第105回日本病理学会総会). 2016.5.12-14, 仙台. 要旨: 日本病理学会会誌 2016; 105(1):146.
呂 彩子, 渡 貴博, 景山 則正, 船越 泉, 林 紀乃, 高橋 真, 江橋桃子, 内原 俊記.	剖検にてミトコンドリア心筋症が確認された臨床的慢性進行性外眼筋麻痺疑い患者の突然死の1例.	第105回日本病理学会総会 2016.5.12-14, 仙台. 要旨: 日本病理学会会誌 2016; 105(1): 75.
齋藤一之, 高田 綾, 村井 達哉, 朝倉久美子, 林 紀乃, 菊地洋介, 呂 彩子.	結核性心筋炎の一剖検例.	第105回日本病理学会総会 2016.5.12-14, 仙台. 要旨:p. 395.
福永龍繁.	監察医務院における危険ドラッグ関連死の死因究明に関する研究.	平成28年度日本医療研究開発機構研究費(障害者対策総合研究開発事業)「精神科・救急医学・法医学が連携した危険ドラッグ使用の病態・症状対応法の開発に関する研究」班会議. 2016.5.29, 東京.
朝倉久美子.	家族性SCAと診断されていた64歳男性の行政解剖例.	第57回日本神経病理学会総会学術研究会 2016.6.1-3, 弘前.
菊地洋介, 林 紀乃, 朝倉久美子, 濱松晶彦, 高橋識志, 高田 綾, 齋藤一之.	剖検にて偶然発見された高齢男性のDandy-Walker奇形の一例.	第57回日本神経病理学会総会学術研究会 2016.6.1-3, 弘前. 要旨: Neuropathology 2016; 36(Suppl): 110.
金涌佳雅, 森晋二郎, 舟山 真人, 大野曜吉.	東京都区部の男性孤独死と関連する地域要因: 主成分分析を用いた分析(口演B5).	第100次日本法医学会学術全国集会, 2016.6.16, 東京都品川区. 要旨: 日法医誌 2016 May; 70(1): 78.
引地和歌子, 谷藤隆信, 阿部伸幸, 鈴木秀人, 福永龍繁.	東京都23区内における自殺手段にガスを用いた事例の経時的傾向(展示P5).	第100次日本法医学会学術全国集会, 2016.6.17, 東京都品川区. 要旨: 日法医誌 2016 May; 70(1): 86.
井上 顕, 阿部俊太郎, 福永龍繁.	わが国の更なる有効な交通事故対策にむけた調査: 多事項でその検討方法は活用できる(展示P6).	第100次日本法医学会学術全国集会, 2016.6.17, 東京都品川区. 要旨: 日法医誌 2016 May; 70(1): 86.
森晋二郎, 渡 貴博, 呂 彩子, 景山則正, 朝倉久美子, 船越 泉, 水上 創, 福永龍繁.	死後CT画像および血腫定量解析による内因性脳出血の病態検討(展示P39).	第100次日本法医学会学術全国集会, 2016.6.17, 東京都品川区. 要旨: 日法医誌 2016 May; 70(1): 94.

発表者	題名	学会名等（開催地）・開催年月日等
鈴木秀人，長谷川巖，谷藤隆信，福永龍繁.	入浴中突然死例の死後 CT 画像解析（展示 P40）.	第 100 次日本法医学会学術全国集会，2016.6.17，東京都品川区. 要旨：日法医誌 2016 May；70(1)：94.
高田 綾，齋藤一之，原正昭，米山克美，中西宏明，朝倉久美子，菊地洋介，森晋二郎，林 紀乃.	肉眼で診断がつかなかった比較的稀な形態の結核症 3 例（展示 P49）.	第 100 次日本法医学会学術全国集会，2016.6.17，東京都品川区. 要旨：日法医誌 2016 May；70(1)：97.
森晋二郎，朝倉久美子，船越 泉，永井智紀，呂 彩子，水上 創，福永龍繁.	遺体の受傷機転により概要が見直された交通事故例（展示 P60）.	第 100 次日本法医学会学術全国集会，2016.6.17，東京都品川区. 要旨：日法医誌 2016 May；70(1)：99.
朝倉久美子，林 紀乃，齋藤一之，村井達哉，高田綾，菊地洋介，福永龍繁.	経カテーテル大動脈弁留置術（TAVI）後に突然死した 2 剖検例（展示 P77）.	第 100 次日本法医学会学術全国集会 2016.6.17，東京都品川区. 要旨：日法医誌 2016 May；70(1)：104.
齋藤一之，菊地洋介，高田綾，朝倉久美子，森晋二郎，畔柳三省，福永龍繁.	熱中症の剖検所見について（展示 P124）.	第 100 次日本法医学会学術全国集会 2016.6.17，東京都品川区. 要旨：日法医誌 2016 May；70(1)：115.
呂 彩子.	行政解剖における悪性腫瘍関連 VTE 症例の特徴.	第 36 回日本静脈学会総会 2016.6.23，青森県弘前市. 要旨：静脈学 2016 May；27(2)：114.
福永龍繁.	監察医からみた在宅死.（シンポジウム 周辺領域からみた在宅死）	第 18 回日本在宅医学会大会. 2016.7.16，東京都江東区. プログラム・口演抄録集 p.113-4. 要旨：日本在宅医学会雑誌 2016 Oct；18(1)：85.
菊地洋介，高木由紀夫，渡貴博，鈴木秀人，長谷川巖，福永龍繁.	交通外傷死の CT における「偽性クモ膜下出血」の一例.	第 14 回オートプシー・イメージング学会学術総会. 2016.8.28，新潟市. 抄録集 p.35.
金涌佳雅，大野曜吉.	世帯分類別による病院死亡の異状死例に関する記述統計.	第 84 回日本医科大学医学会総会. 2016.9.-3，文京区.
福永龍繁.	監察医務院からみた致死性薬物の実態.（シンポジウム 14 処方薬依存の実態と作用機序）	第 51 回アルコール・アディクション医学会学術総会. 2016.10.-8，江戸川区. 要旨：日本アルコール・薬物医学会雑誌 2016 Aug；51(4)：118.



発表者	題名	学会名等（開催地）・開催年月日等
Hayashi K.	The causes of unexpected epileptic deaths --- Statistical trends of Tokyo Medical Examiner's Office (異状死として取り扱ったてんかん症例の死因について---東京23区内異状死の死因統計にみるてんかんの状況)。(企画セッション 11 SUDEP を探る, 法医学の立場より)	The 50th Congress of the Japanese Epilepsy Society (第50回日本てんかん学会学術大会). 2016. 10. 9, 静岡市. 要旨: p. 363.
呂 彩子.	下肢深部静脈の解剖学的特徴からみた静脈血栓塞栓症の病態.	第57回日本脈管学会総会 2016. 10. 13-15, 奈良市. 要旨: 脈管学 2016; 56(S): pS. 85.
呂 彩子.	突然死予防の観点からみた静脈血栓塞栓症の病態と塞栓源.	第19回日本栓子検出と治療学会 2016. 10. 14-15, 神戸市.
Nakajima N, Hamamatsu A, Hayashi K, Sato Y, Kumasaka T, Tobiume M, Hasegawa H.	Severe lung injury associated with A/H1N1 pdm09 infection in the post-pandemic season.	The 64th Annual Meeting of the Japanese Society for Virology. 2016. 10. 23-25, Sapporo.
藤部文昭, 松本 淳, 鈴木秀人.	異状死届出の判断基準~医療関連死をめぐって.	JCHO 東京新宿メディカルセンター医療安全管理研修. 2015. 2. -9, 新宿区.
福永龍繁.	東京23区における熱中症死亡率の分布とその変動: 2013年についての解析.	日本気象学会2016年度秋季大会 2016. 10. 26-29, 愛知県名古屋市.
鈴木秀人.	監察医から見た子どもの自殺.	第57回日本児童青年精神医学会 2016. 10. 29, 岡山県岡山市.
朝倉久美子, 齋藤一之, 高田 綾, 林 紀乃, 村井達哉, 渡 貴博, 野澤直嵩, 早川 輝.	上行大動脈に2度のA型解離をきたしたと考えられた1突然死例.	第62回日本病理学会秋期特別総会. 2016. 11. 10 ~ 11, 金沢市. 要旨: 日本病理学会会誌 2016; 105(2): 77.
呂 彩子.	椎骨動脈解離破裂によるクモ膜下出血に腹腔内動脈解離破裂が同時に認められた4剖検例: SAMとの関連について.	第32回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術総会. 2016. 11. 24 ~ 26, 神戸. 要旨: 脳血管内治療 2016; 1(S): 197.
福永龍繁.	東京都監察医務院取扱い事例にみられた致死的過量服薬.	第29回日本総合病院精神医学会学術総会 シンポジウム「急性バルビツール酸系睡眠薬はいまだに必要か?」2016. 11. 25, 千代田区. 要旨: 総合病院精神医学 2016 Nov; 28(Suppl): S-76.

発表者	題名	学会名等（開催地）・開催年月日等
高井美智子，川本静香，山内貴史，川野健治，小高真美，福永龍繁，竹島 正，松本俊彦.	自殺発生後の間もない時期の遺族にとって必要な支援の探索的検討. (展示発表 P-075)	第 29 回日本総合病院精神医学会学術総会 2016. 11. 25, 千代田区. 要旨：総合病院精神医学 2016 Nov; 28(Suppl): S-150.
福永龍繁.	監察医からみた在宅死.	平成 27 年度岸和田市在宅医療介護連携推進協議会, 2016. 2. 13, 岸和田市.
福永龍繁.	日本の死因究明制度 --- 異状死の判断基準, 取り扱い, 診療関連死.	平成 27 年度山梨県医師会法医学研修会. 2016. 2. 17, 甲府市.
福永龍繁.	検視・検案.	東京都医師会第 5 回東京 JMAT 研修会. 2016. 3. 21, 千代田区.
朝倉久美子.	家族性 SCA と診断されていた 64 歳男性の行政解剖例.	第 112 回日本神経病理学会関東地方会, 2016. 3. 26, 港区.
福永龍繁.	在宅医療と死体検案 --- 熱中症, 孤独死, 入浴中突然死を中心に.	平成 28 年度淡路医師会勉強会. 2016. 4. -7, 洲本市.
福永龍繁.	検視・検案.	東京都医師会第 6 回東京 JMAT 研修会. 2016. 7. 10, 千代田区.
福永龍繁.	診療関連死と監察医制度 (教育講演).	第 21 回板橋区医師会医学会, 2016. 9. 10, 板橋区. 講演記録：板橋区医師会医学会誌 2017 Mar 16; 21: 12-35.
福永龍繁.	死因究明制度のあり方 (教育講演).	江東区救急業務連絡協議会 平成 28 年度救急シンポジウム, 2016. 10. 20, 江東区. 要旨：江東区救急業務連絡協議会会報第 29 号 (平成 28 年) pp. 25-31.
長谷川巖，二宮利治，清原裕，鈴木秀人，福永龍繁.	東京 23 区における異状死の将来発生数予測.	第 85 回日本法医学会学術関東地方集会, 2016. 10. 29, 横須賀市. 要旨集 p. 16 (口演 1).
金涌佳雅，谷藤隆信，大野曜吉，福永龍繁.	東京都 23 区における入浴死死亡率と気象条件との関連.	第 85 回日本法医学会学術関東地方集会, 2016. 10. 29, 横須賀市. 要旨集 p. 17 (口演 2).
呂 彩子，森晋二郎，景山則正，千葉正悦，菅野さな枝，福永龍繁，向井敏二.	死後 CT 画像を用いた行政解剖例における椎体圧迫骨折の観察.	第 85 回日本法医学会学術関東地方集会, 2016. 10. 29, 横須賀市. 要旨集 p. 39 (展示 P11).
森晋二郎，呂 彩子，早川輝，船越 泉，渡 貴博，景山則正，福永龍繁.	行政解剖例における硬膜下血腫の死後 CT 画像の特徴.	第 85 回日本法医学会学術関東地方集会, 2016. 10. 29, 横須賀市. 要旨集 p. 40 (展示 P12).

発表者	題名	学会名等（開催地）・開催年月日等
早川 輝, 寺沢浩一, 的場光太郎, 堀岡希衣, 福永龍繁.	血液生化学マーカーに対する死後変化の影響.	第 85 回日本法医学会学術関東地方集会, 2016. 10. 29, 横須賀市. 要旨集 p. 42 (展示 P14).
福永龍繁.	検視・検案.	東京都医師会第 7 回東京 JMAT 研修会. 2016. 12. 18, 千代田区.
朝倉久美子.	突然起こる大動脈解離, 大動脈瘤.	第 25 回東京都監察医務院公開講座. 2016. 11. 17, 豊島区.
長谷川巖.	進化する画像診断技術と未来の医療.	第 25 回東京都監察医務院公開講座. 2016. 11. 17, 豊島区.
福永龍繁.	在宅死と死体検案.	日本医師会平成 27 年度死体検案研修会 (基礎). 2016. 1. 11, 文京区.
森晋二郎.	監察医から見た変死体.	警察大学校警部任用科本課程第 45 期刑事専攻課程講義. 2016. 2. - 1, 府中市.
鈴木秀人.	医師法③ (異状死の取り扱い, 死亡診断書・死体検案書, 監察医制度).	帝京大学医学部学生講義. 2016. 4. 11, 板橋区.
福永龍繁.	死体現象, 生活反応, 損傷総論.	平成 28 年春期 警察大学校研究科第 744 期 (法医専門①) 講義. 2016. 4. 13, 府中市.
林 紀乃.	法医学と病理学.	日本大学医学部第 3 学年病理学講義 2016. 4. 19, 板橋区.
福永龍繁.	日本の死因究明制度 --- 異状死の判断基準, 取り扱い, 診療関連死.	警察大学校初任幹部科第 65 期外講義. 2016. 4. 22, 文京区.
福永龍繁.	児童虐待.	平成 28 年春期 警察大学校研究科第 744 期 (法医専門①) 講義. 2016. 4. 26, 府中市.
福永龍繁.	監察医制度.	平成 28 年春期 警察大学校研究科第 744 期 (法医専門①) 講義. 2016. 4. 28, 文京区.
福永龍繁.	アルコール代謝の個人差・民族差.	平成 28 年春期 警察大学校研究科第 744 期 (法医専門①) 講義. 2016. 5. 20, 和歌山市.

発表者	題名	学会名等（開催地）・開催年月日等
福永龍繁.	在宅死と死体検案，大規模災害事故時の検視・検案.	平成 28 年春期 警察大学校研究科第 744 期（法医専門①）講義. 2016. 5. 21, 和歌山市.
福永龍繁.	日本の死因究明制度 --- 異状死の判断基準，取り扱い，診療関連死.	警察大学校特別捜査幹部研修所第 98 期研修生講義. 2016. 5. 23, 文京区.
福永龍繁.	医療関連死.	平成 28 年春期 警察大学校研究科第 744 期（法医専門①）講義. 2016. 6. -1, 府中市.
福永龍繁.	司法と薬学，法医学（死因究明制度）の概要と課題.	星薬科大学学生講義. 2016. 6. 24, 品川区.
森晋二郎.	監察医から見た変死体.	警察大学校警部任用科本課程第 46 期刑事専攻課程講義. 2016. 7. 14, 府中市.
福永龍繁.	監察医制度.	警視庁幹部警部任用科修了者実務講習第 4 期講義. 2016. 7. 14, 文京区.
福永龍繁.	日本の死因究明制度.	警視庁刑事部巡査刑事任用科修了者実務講習第 91 期講義. 2016. 8. 29, 文京区.
林 紀乃.	監察医制度と内因性急死.	日本大学医学部第 4 学年法医学講義 2016. 9. 6, 板橋区.
林 紀乃.	法医学と病理学.	日本大学医学部第 2 学年病理学講義 2016. 9. 8, 板橋区.
福永龍繁.	死体现象，生活反応，損傷総論.	平成 28 年秋期 警察大学校研究科第 745 期（法医専門②）講義. 2016. 9. -8, 府中市.
林 紀乃.	内因死.	平成 28 年秋期 警察大学校研究科第 745 期（法医専門②）講義. 2016. 9. 15, 府中市.
福永龍繁.	児童虐待.	平成 28 年秋期 警察大学校研究科第 745 期（法医専門②）講義. 2016. 9. 21, 府中市.
福永龍繁.	監察医制度.	平成 28 年秋期 警察大学校研究科第 745 期（法医専門②）講義. 2016. 9. 26, 文京区.
福永龍繁.	大規模災害・事故時の法医学活動.	平成 28 年関東管区警察局検視官等会議. 2016. 9. 27, さいたま市.

発表者	題名	学会名等（開催地）・開催年月日等
福永龍繁.	監察医制度と災害時看護.	公益社団法人日本看護協会看護研修学校 災害急性期看護講義. 2016. 10. -3, 清瀬市.
福永龍繁.	大規模災害・事故時の法医学活動.	平成 28 年秋期 警察大学校研究科第 745 期（法医専門②）講義. 2016. 10. 14, 和歌山市.
福永龍繁.	アルコール代謝の個人差・民族差.	平成 28 年秋期 警察大学校研究科第 745 期（法医専門②）講義. 2016. 10. 15, 和歌山市.
福永龍繁.	在宅死と死体検案, 大規模災害事故時の検視・検案.	平成 28 年秋期 警察大学校研究科第 745 期（法医専門②）講義. 2016. 10. 16, 和歌山市.
林 紀乃.	法医学と病理学.	杏林大学医学部第 4 学年病理学講義 2016. 10. 27, 板橋区.
福永龍繁.	医療関連死.	平成 28 年秋期 警察大学校研究科第 745 期（法医専門②）講義. 2016. 10. 24, 府中市.
福永龍繁.	日本の死因究明制度.	警視庁刑事部 巡査刑事任用科 修了者実務講習第 92 期講義. 2016. 11. -7, 文京区.
森晋二郎.	監察医から見た変死体.	警察大学校警部任用科本課程第 47 期 刑事専攻課程講義. 2016. 11. 11, 府中市.
福永龍繁.	在宅死と死体検案.	日本医師会平成 28 年度死体検案研修会（基礎）. 2016. 11. 13, 文京区.
福永龍繁.	日本の死因究明制度 --- 異状死の判断基準, 取り扱い, 診療関連死.	警察大学校特別捜査幹部研修所第 99 期研修生講義. 2016. 12. -6, 文京区.
福永龍繁.	日本の死因究明制度の現状と課題.	星薬科大学学生講義. 2016. 12. -9, 品川区.
福永龍繁.	解剖見学指導.	陸上自衛隊小平学校第 33 期幹部特技課程「犯罪捜査」, 第 49 期上級陸曹特技課程「犯罪捜査」研修生講義. 2016. 12. 14, 文京区.
福永龍繁.	監察医制度.	警視庁幹部警部任用科修了者実務講習第 5 期講義. 2016. 12. 27, 文京区.